

# Weekly・Monthly

## 体験学習ガイド NO.18 (3/4)

□石川塾のあれこれ⑳ ★ミツキ先生の2歳からの幼児教室 生徒募集中★

幼稚園受験、小学校受験、2児の子育て、看護師の経験を活かした就学前に身につけるべき「生活」「運動」「社会性」「ことば」「巧緻性」「知能」そして発達段階を踏まえた学習を提供いたします。

保護者の方のご希望をお聞きしながら学習計画を一緒に考えていきます。

まずは3回無料体験を！！(TEL042-710-5768)

★2歳～ あいさつ お仕度 絵本の読み聞かせ 教を正しく教える 教を正しく操る 指示を聞き取り実行する パズルを構成できる 積み木を見本通りに組み立てる 仲間分けを理解する クレヨンの使い方 のりの使い方 ハサミの使い方 想像を形にする工作 インタビューに答える 記憶ゲーム 音読暗唱 ひらがな すうじ うんぴつ など一人一人に合わせたカリキュラムを保護者の方の希望立案していきます。

★小学校受験 現在受験塾に通塾されている方…苦手克服のお手伝い致します。受験は多くの場合お母さまに負担がかかります。その負担を少しでも軽く…親子で楽しく学習に取り組めるようにお手伝いいたします。

勉強は楽しく！頑張ることが好きになれるように！お手伝いいたします。是非、ご相談ください！！

□石川塾のあれこれ㉑ 私立小学校受験へのステップ ～絵本の読み聞かせ～

◆我が家では「本好きな子どもになって欲しい」という思いから、毎日1冊以上の絵本を読み聞かせすることをルールにしています。私自身本を読むのが好きで、本からたくさんのことを学び、心の支えとなる本にも出合いました。子どものころから大好きな本。今でもたまに読み返すことがあります。

◆小学校受験でも読み聞かせは必須のものとなっています。日本の昔話、イソップ、グリム、アンデルセンなど外国の童話や現代作家による創作・知育用のお話までお試験に出題される他、自分でお話を作ったり、要約してお話をしたりする力が求められます。お受験を決めてからは1日1冊ではとても足りないもので、5話くらいは読んでいました。昔話などは好みもありそれまでは好きな話以外はあまり読んでいませんでしたが、そうも言っていられないので小さな「世界名作アニメ&日本昔ばなし絵本シリーズ」をすべて購入し、読み聞かせをしました。最初は、「男の子の話なんていや・・・」と言っていたのですが、抑揚をつけたり、声を変えたり、寸劇のように読み聞かせをしたりして…最後まで聞いてみれば「意外と面白い」と思ってくれるようになりました。姫系のお話は、すでに読み聞かせしていたので楽しく聞いていました。このシリーズもそればかり読むと面白くないので、1日1・2冊くらいにして後の3冊はいろんなジャンルの本を楽しむようにしました。もちろん昔から読み継がれてきた名作も外せません。そうそう、「面接では好きな本は何ですか」という質問が良くあります。そして「どんなところが好きですか」と重ねて質問されます。なので、時々…「今好きな本はなあに？」と確認していました。もちろん「どんなところが好き？」も忘れずに。難しいところは…「どんなお話か教えてください」と言われます。なのでこの質問もたまに入れ込みます。「どんなおはなしだっけ～」とさも分からないという風に演技して…。まあ、たくさん本を買ったり借りたり何冊読んだか…記録しておけば良かったな。お受験時期に子どもが好きだった本は「はちうえはぼくにまかせて」「ローズとアイリス」「おやゆびひめ」「ちいさいおうち」でした。何回も読み聞かせをして、ほとんど暗記していました。要約はポイントを教えて何回も練習しました。模範解答はあえて用意せず、毎回違うことを言っていました。大事なところはきちんとと言えるようになりました。読書タイムはだいたい寝る前に決めていました。5冊なので30分は必ずかかります。内容によってはそれ以上のことも。「これは何？」「どういうこと？」など質問も来るので1時間は考えておいたほうがいいのかもありません。ですが、この読み聞かせの時間は、常に詰め込んで考えてとペーパーのお勉強をしているときに比べるととてもリラックスできる憩いの時間でした。なので、1時間って長いように感じるかもしれませんが、ピリピリした親子関係のリセット時間になるのもっと多くてもいいかも…と思います。

◆読み聞かせは、お受験のその他お受験全般のベースとなると思います。読み聞かせを通じてたくさんの「言葉」に出逢うことが出来、語彙力がアップします。お話の流れ・パターンがわかるようになり、「国語力」が付きまします。お話を最後までしっかり聞く集中力、内容を覚える記憶力。発想力や、創造力や考える力。人に伝える表現力、コミュニケーション力。受験する、しないにかかわらず大切なことだと改めて思いました。この取り組みの効果か…長女はとても本が好きになりました。

●リホさん(小1)のお母さんからの VOICE(「千の声 VOICE 新年号」より)■